



令和6年度本莊神社「春の例祭」表彰式・顕彰式 記念写真
日時：令和6年4月5日（金） 於：本莊神社

祭典後に、永年、保存会会員、同会長を務められ、今期勇退された伊藤精二さんに感謝状、10年間継続して巫女舞奉納された山川桃佳さん、山川珠歩さんに顕彰状が授与されました。

夏越祭の「茅の輪」や「注連縄」調製など、保存会の皆様のご尽力
 が大きいのです。今後とも後継者育成により伝統文化の継承をお
 願い致します。

巫女舞は、平成二十一年から奉納
 を始めました。毎年、新しいお子さ
 んが希望され、今回顕彰状を頂か
 れた方々は十年継続して勤められ
 ました。若い皆様の指標として今
 後も活躍下さることを期待したい
 と思います。



しあわせの杜

しあわせ祈願の宮
本莊神社発行 第27号

〒500-8369
岐阜市敷島町9-24
honjojinja-gifu.gifu-city.net
(058)201-5381



伝統文化の継承を願う

しあわせ祈願の宮 本莊神社宮司 今津隆弘

当社やまたのおろちの春の大祭に毎年奉獻される「鱗餅」は、ご祭神の素盞鳴尊すさのおのみことの八岐大蛇退治の故事に因む特殊神饌しんせんで、昭和十三年刊行の『神社要覧』には、「例祭当日、祭神が八岐大蛇を退治されし御事歴に因み、大蛇の鱗形の餅を以て飾造せし。白、赤胴形の神饌を供す。」と古い由緒があるお供えです。昭和二十年の終戦後途絶えてしましたが、平成十八年に神社に何とか参拝者を増やしたいと有志の方々によりお供えが復活しました。この鱗餅復活以来、保存会を結成し、十八年継続して奉獻が続いています。

例祭（春季大祭）を斎行



〔特殊神饌鱒餅の奉献〕

四月五日（金）午前十時から例祭が行われ、恒例の「鱒餅」奉献、「巫女舞」奉納のほか、六年ぶりに「本莊雨乞い踊り」奉納がありました。祭典後、保存会を退任された伊藤精二さんに感謝状、巫女舞を十年奉仕された山川桃佳さん、山川珠歩さんに顕彰状が贈られました。また、初めての試みとして参道では「例祭縁日」として二店舗に出店して頂きました。

今年は、例年より桜の開花が遅く、ちょうど満開の見頃を迎え、春の大祭に彩りを添えてくれました。

例祭アルバム

○宮司祝詞奏上



○浦安の舞・扇舞



○浦安の舞・鈴舞



○豊栄の舞



○雨乞い踊り



○例祭集合写真



令和6年度本莊神社「春の例祭」記念写真
日時：令和6年4月5日（金） 於：本莊神社

岐阜県製本紙工工業組合
御朱印帳づくり体験会開催
久世裕之



令和六年四月六日七日の両日、本莊神社社務所において「御朱印帳づくり体験会」が開かれました。週初めの週間天気予報では雨模様になるとの予報でしたが、前日の金曜日は春の例祭が晴天の空の下に開催されました。

翌日の第一土曜日は四月の月次祭も行われました。その祭典終了後から今回初めて開催されます御朱印帳講座がスタートしました。初めての開催ということで参加者は少ない人数とはなりましたが、

未就学児の男子や小学生低学年の女の子が楽しそうに体験していただけでした。

あちこちの御朱印巡りをされている女性の方やお孫さんに作って渡したいというご高齢の女性の方も御朱印帳の構造を学びながら体験をしていただきました。

昨今はICTやAIなどのデジタル社会、デジタル教育の世の中に進んでおります。しかし、日本独自の紙文化は現代社会でも忘れてほしくないものと思っています。



欲しいものは現代のネット社会ではいつでもどこでも手に入る時代だからこそ自身の足で現地に伺い、肌でその場の趣を感じ人の優しさに触れ贅沢な時間を過ごしていく。非日常な体験が普段の生活をさらに素晴らしい物にかえていく。我々はそんな場所や体験を提供できるようお手伝いをしております。



今回は七月六日・七日の開催となります。ご自身で気になる布地がありましたらお持ちください。また、当日でもご用意してあります。

す布地よりもお選びいただけます。事前予約も受け付けております。本莊神社社務所までお尋ねください。皆様のご参加をお待ちしております。

巫女舞頭彰状をいただいで
山川桃佳



巫女舞を始めて十二年が経ち、春の例祭で頭彰状をいただき、大変光栄です。私は小学四年生の時に巫女舞を見学し、興味を持ち参加させていただくようになりました。最初は、浦安の舞の鈴舞を奉納させていただきました。お祭りの前になると先生をはじめ

め、先輩方にご指導いただき練習を重ねてきました。最初は、覚えることに精一杯で皆で合わせることや、一つ一つの細かい所作まで気を配ることはできませんでしたが、回数を重ねるにつれて、自信をもって舞えることにつながり、皆で合わせることや、一つ一つの所作も丁寧に意識して舞うことになりました。また研修にも参加させていただけた事で全ての舞を覚えていただき、とても貴重な経験になりました。

中学・高校生になった時から豊栄の舞を教えて頂き、豊栄の舞を奉納することとなりました。

浦安の舞とは違い、全員が違う動きをしたり、目線や手の動き、使い方など難しい部分もありましたが、丁寧に指導のおかげで、分かりやすく、楽しく舞うことができています。

自信を持って舞う為にも練習の積み重ねの大切さを実感しました。拝殿に立ち、お祭りの本番を迎えると未だに緊張します。緊張感を持って取り組めていることが舞の成功に繋がっているのかなと思っ

ています。

自信を持って舞えることで、皆で合わせられた時の達成感は大きく、色んな方にお誉めのお言葉をいただけることでやりがいを感じています。

また、巫女舞を通して地域の方々との関わりも増えて、貴重な経験をさせていただいていることを実感しました。巫女舞を始めた当初はこんなにも長く続けさせていただけると思っていなかったのですが、皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。好きなことを楽しく続けられる幸せを噛みしめて残りの研修、本番と全力で頑張っていきたいです。

巫女舞頭彰状をいただいで
山川珠歩



私は、小学二年生から巫女舞を始めて、あつという間に十年経ち

ました。ここまで続けてこれたのは佐藤先生、神社の関係者の皆様、両親のおかげだと思います。

始めは鈴舞を教わりました。すぐに覚えることができなかつたけれど、先生や先輩方から優しく丁寧に教わり、だんだん覚えれるようになり、自信を持って楽しく舞うことができています。

何回練習を重ねても本番はとて緊張します。でも今までの練習で教わったことを身につけ、細かいところまで意識し、本番に挑むことができました。

そして中学生の頃から榊舞を教わりました。色んな動きをみんなで行いました。初めの頃は、友達が近くにいると緊張しましたが、回を重ねる事で、舞に集中する事ができました。

このようにたくさんの貴重な経験ができてとても嬉しいです。巫女舞の経験を通して学んだことを他の場面でも活かしていきたいです。



巫女舞奉納
市田先生への感謝のことば

高坂緋奈

私は小学四年生から巫女舞を始め、今年で六年目になります。今年、中学生から高校に上がるといふことで、豊栄の舞をすることになりました。

練習し始めた頃は、出す足を間違えたり、向くむきがわからなくなっていました。向くむきがわからなくなると練習を重ねていくうちに、体が覚え、自然と舞えるようになりました。本番では、衣装を着ると「やるぞ!」という気持ちになり、ほとんどミスをせずおどり切れました。

巫女舞を舞うにあたって、衣装は大切なものだと思うので、市田先生に感謝をしながら、これからもがんばっていききたいです。



巫女舞感想文

高崎 遙

私は、巫女舞を小学一年生からやっていますので、今年で七年目になります。そして、今年で中学生になるのももう七年も経ったと思うととてもびっくりしています!! また、こんなにも長い期間続けていることができてとてもうれしです。

一年生のころは間違えてばかりで、本番でも年上のお姉さん達を見ないと踊れない時もあったけれど、今では一臆として年下の友達を引張ることができています。本当に成長したなと思っています。そして、今年からは「浦安の舞」に加えて「豊栄の舞」も覚えなければいけないので、先輩方の足を引張ることがないよう気をつけながらがんばっていききたいです。

また、市田先生にはいつもお菓子を下さったり、本番で練習の結果を見て下さったりと、大変感謝しています。中学に入学する時、市田先生に会いに行くことは出来なかつたけれど、お祝いの品を下さ

たり、とても嬉しかったです。ありがとうございました。これからも、巫女舞を頑張っていきたいです。



御朱印のご案内



本莊神社では、毎週金曜・土曜・日曜日及び、祝祭日に宮司が社務所受付で御朱印対応をしております。御朱印は、「月替わり」で図柄が変わります。消しゴム印で、その月に因むデザインを彫って授与しています。

また、第一土曜日と月末金曜日には、金文字の御朱印「金の御朱印」を授与しております。

○受付時間

- ・金曜、土曜・日曜・祝祭日
午前十時～午後二時まで
- ・月末金曜日
午前九時～午後五時まで

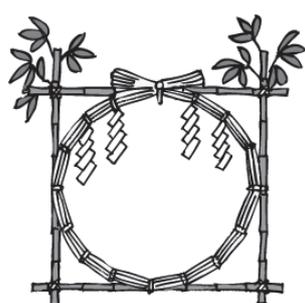
○御朱印料 各五〇〇円

*通常は、御朱印帳へ直書きを致します。但し、月次祭、その他外祭(出張祭典)で、社務所を不在する場合は御朱印帳への直書き対応ではなく、「書き置き」対応となりますので、「ご」解願います。

夏越祭・夏まつりのご案内

◆夏越祭(神事)

・日時 七月六日(土)午後五時
行灯奉納、巫女舞奉納
神事後、「茅の輪くぐり」実施

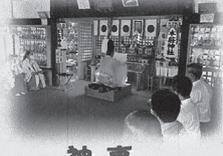


◆夏まつり

・日時 七月六日(土)
夏まつり縁日開催
午後四時～午後八時
*次のページ参照下さい。

なごしさい 祭 本莊神社夏越祭

7月6日(土)午後5時より


神事


巫女舞奉納


茅の輪くくり


合唱披露


うずら太鼓


行灯奉納

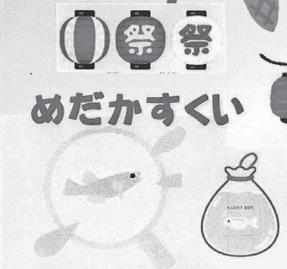
御朱印帳づくり体験など
御札立て教室など

祭 本莊神社夏祭り

縁


かき氷
ソフトクリーム


たこやき


めだかすくい


やきそば
からあげ

日時 7月6日(土)
午後4時過ぎより開店
場所 本莊神社正面駐車場

しあわせ祈願の宮 本莊神社

御朱印帳づくり体験会 参加者募集

初心者歓迎します!

【日時】
◎令和6年7月6日(土)
①午前11時～正午まで
②午後14時～15時まで
◎令和6年7月7日(日)
③午前11時～正午まで
④午後14時～15時まで
各講座、10組
所要時間 1時間です。



講師の先生は、
製本紙工工業組合の皆さん

【体験会の内容】
・表紙貼り体験
・本文は、仕上げ済み製品を使用。
但し、本人持ち込み生地可
サイズ ①ハガキサイズ、1500円
②B6サイズ、1700円
③B5サイズ、2500円

【申込・連絡先】
本莊神社社務所にて受付
毎週金・土・日曜日、祝祭日
(058) 201-5381



本莊神社HP
QRコード

【持ち物】 お気に入りの生地があればお持ち下さい。



岐阜県神道振興会

鳥居とお神札立て作成体験

とりにい
ふだた
ふだた

祈り(お神札はお家のお守り)

ふだ
た
うち

参加資格 中学生以下

参加費 無料

【ご祈禱お申し込みフォーム】からお申し込み下さい

しあわせ祈願の宮

本莊神社

ご祭神・ご由緒 | しあわせ祈願の宮 | 年中行事 | お礼・お守り・ご朱印 | アクセス

『しあわせ祈願の宮』本莊神社の公式ホームページです

Find us on **facebook**

ご祈禱のお申し込みはこちら

① **ご祈禱お申し込み**

出張ご祈禱お申し込み

本日の日付

令和3(2021)年

本莊神社へのお問い合わせ電話番号：058-201-5381

ニレイ コサンハイ

【令和3年祭典予定】

1月 1日 午前10時	歳旦祭・四方拝	毎月第1土曜日 午前10時
1月14日 正午	左義長神事	
2月17日 午前10時	祈年祭	1月2日、2月6日、3月6日
4月 5日 午前10時	例祭	4月2日、5月1日、6月5日

【月次祭】

ご祈禱お申し込み書

更新日：2021年3月6日 | 最終更新日：2021年3月6日 | カテゴリー：ご祈禱・出張祭

② **ご祈禱お申し込み書**

ご祈禱希望日時 時刻

日 時

午前 時 分 / 午後 時 分

〒 -

ご住所

連絡先(電話番号)

郵便料 円

連絡欄

③ **確認画面へ**

- ① 【ご祈禱お申し込み】 をクリック
※モバイル版は下にスクロールしていくとあります
- ② 【ご祈禱お申し込み書】 を記入
- ③ 【確認画面へ】 をクリック

ホームページはこちらから

<http://honjojinja-gifu.gifu-city.net>



お電話でのお申込みも受け付けています

にれい ごさんばい
058-201-5381

ご祈禱受付のご案内

本莊神社では、様々なご祈禱を受け付けています。

予め、電話連絡にて日時の調整の上、ホームページのご祈禱申し込みフォームにてお申し込み下さい。

【ご祈禱の願ごとく】

- 家内安全
- 商売繁盛
- 旅行安全
- 初宮まいり
- 七五三
- 病気平癒
- 縁結び祈願
- 自動車お祓い
- 厄除け
- 安産祈願
- 心願成就

【出張ご祈禱】

- 地鎮祭
- 開店祓い
- 竣工祭

その他、ご相談下さい。

◆ 本莊神社社務所連絡先
皆様のご意見・感想をお聞かせ下さい。
(〇五八)二〇一五三八一